



富士ママ
プロデュース

静岡県富士市
日帰り移住交流ツアー

2019 7.27 土

旅のしおり

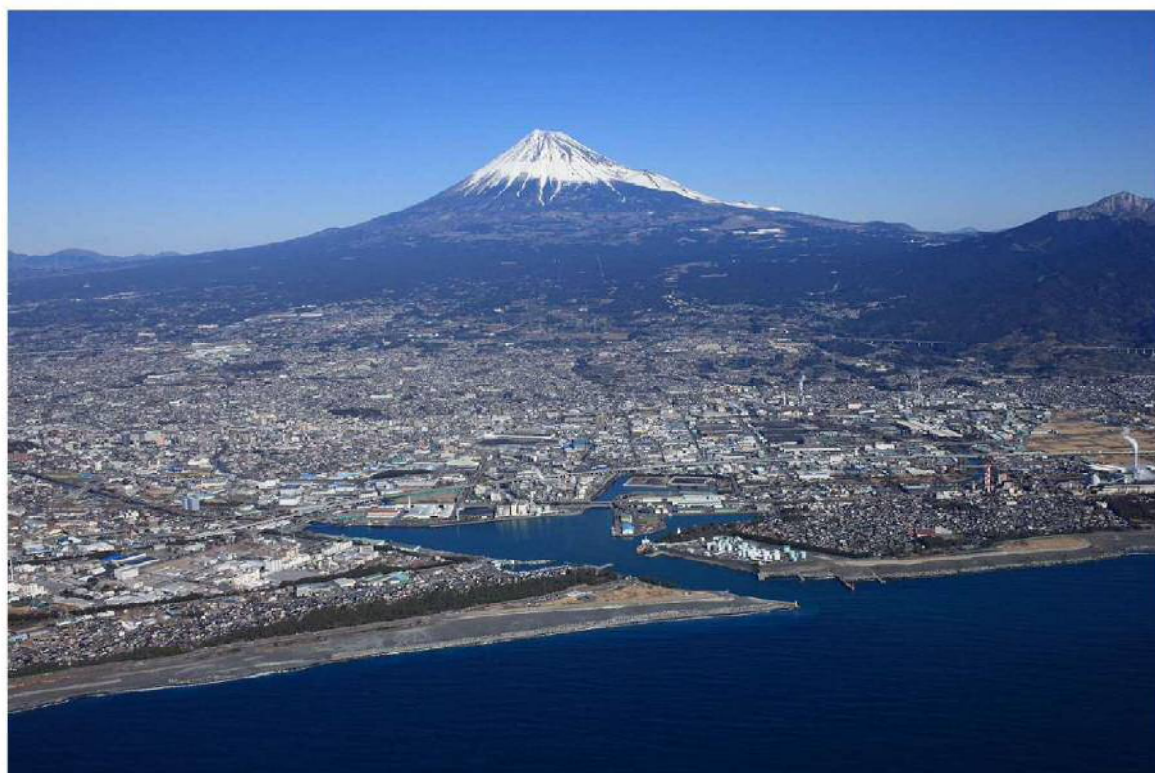


ようこそ、富士市へ

- ・富士山と駿河湾、海と山に恵まれた豊かなまち
- ・アクセス良好!東京まで約1時間。
- ・紙、化学、機械など産業が元気!人も元気!



駿河湾は日本一深い!
水深2,500メートル
(相模湾は1,600メートル)



人口は約25万人。(静岡県第3位)※2019年7月現在
水道の蛇口をひねれば富士山からのおいしい水が毎日届き、
いつも身近に富士山を感じます。

産業・グルメ

製紙業や化学・機械工業が盛ん。

ご当地グルメにはお茶や落花生、
田子の浦しらす、甘いがんもどきや
学校給食サイダーかんなどがあります。



日本七大工場夜景都市
の富士市。

美しい工場夜景目当てに
都心から訪れる人も多いです。



衝撃のあま〜いがんもどきと
富士っ子みんなが食べて育った
サイダーかん。
サイダーとメロンシロップが
入っています!

気候

年間を通じて温暖な気候。

雪はほとんど降りません。

年間平均気温17.5℃(最高35.5℃、最低-3.3℃)

本日のスケジュール

10:45~11:30 北西部児童館 見学

12:00~14:00 mokurie Gallery

先輩移住者や富士ママとの
ランチ交流会とスイーツ試食会

14:15~15:45 ALTANA

紙バンドのワークショップ

Lucky!

天気が良く富士山が見えたら、
市役所の屋上から富士山を撮影できます!

16:00 富士市役所 解散

16:20 新富士駅 解散

(のぼり16:36発~東京17:47着/くだり16:39発~18:07着)



\おつかれさまでした!

いつでもまた遊びにいらしてくださいね!

北西部児童館

2018年3月オープン。
クライミングウォールや卓球、
たっぷりの最新遊具で遊べます。



「ふじ山こどもおもちゃ病院」で
たいせつなおもちゃを直せる！

毎月第一日曜日(13:00～14:00)には
壊れたおもちゃを専門の方が直してくれます。

INFO 開館時間:9:00～16:45
利用対象:0歳から18歳までの子ども及びその保護者

＼富士ママ御用達！ おすすめ公園／



新町通公園



富士西公園



0系新幹線に乗れる♪
(土日祝の10:00～15:00)



高架下にあるので
雨の日でも遊べる♪

mokurie Gallery

「十五夜味噌づくり」や「緑茶を摘んでほうじ茶ラテを作る教室」、
「フォカッチャ教室」など、小さな子供に向けた講座から大人に向けた講座まで、
講座に来た後の暮らしが豊かに感じることを目指したイベントが、
年間80~90以上催されているフリースペース。
たくさんの富士市や近隣市町の方が利用しています。



富士ママおすすめ! 厳選スイーツ3種♪

《杉山フルーツ》の



フルーツミックス

全国的な人気を誇る、最高級のフルーツが宝石のように輝く手づくりゼリー。

そのお味は「生のまま食べるよりゼリーにしたほうがおいしい」と言われるほど。

保存料や香料は不使用、富士山の湧き水を使った、素材の味と香りを味わえる逸品です。

《ケーキ・洋菓子の家mimi》の



竹取ロール

富士市には、月に帰るのではなく「富士山頂の岩窟に身を隠してご神体となった」と伝わるかぐや姫の伝説があります。この伝説にちなんで作られた竹取ロールは、竹の葉を粉末状にした笹粉入り。笹の香りが漂う新芽のようなやわらかな風味が特徴です。

《金沢とうふ店》の



スイーツがんも

富士市・富士宮市で製造、販売されている甘口のがんもどき。100年以上前から行事の席やおせち料理に用いられ、地域の人々に愛されてきました。お豆腐に野菜などを加えて揚げ、調度良い甘さに味付けています。地元のお豆腐屋さんやスーパーで購入できます。

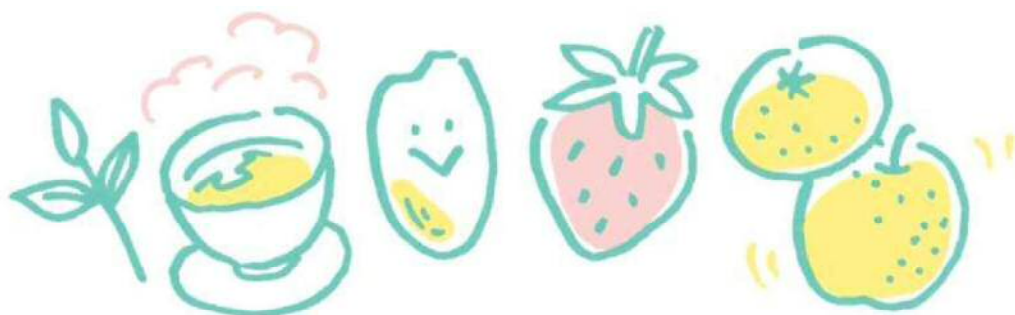
市内には産直市が**16か所**も!

新鮮な食材がリーズナブルな
価格で手に入ります。



富士市の主な農産物

お茶・お米・イチゴ・みかん・梨



ALTANA

カフェ・ランチ・本・音楽・ギャラリー・ワークショップ・セレクトショップ・各種イベント会場として展開するスペース。本の貸出は無料。さらに読み終わった文庫本や絵本を交換できる「ぐるぐるBOOK」というサービスもあります。

キッズスペースが併設されたカフェでは、カレーやパスタなどの軽食に加え、チーズケーキなどの各種スイーツもいただけます。



ランチ
一例

はちみつキーマカレー
キッズランチSET

朝霧ヨーグル豚のとろけるひき肉と伊豆産の濃厚な蜂蜜入り。ドリンクとアイスもセット♪

富士と紙の関係

富士市は豊富な水資源、原料である木材の供給地や製品の消費地に近いという地理的環境などを背景に、明治期以降、全国有数の「紙のまち」として発展してきました。

特に衛生用紙（トイレtpーパー、ティッシュなどの家庭紙）は、国内屈指のシェアを誇っています。

市民団体 紙っと!プロジェクト



「紙っと!」とは、紙とコミットを合わせた造語。子どもたちに富士市の紙文化を伝え、交流の場をつくらうという想いで発足した団体です。紙に関する展示会やワークショップを随時開催しています。





Kamileon Café 58

Paper Band
Craft & Cafe

紙バンド手芸専門・
アミューズメント・
ショップ

カミレオンカフェ

新幹線新富士駅アスティ内1階、
《紙と富士山》をコンセプトとした
ユニークな紙バンド・紙雑貨のカフェ。



富士市の移住・定住応援企画 「富士このみスタイル」のご紹介

*富士このみスタイルとは

富士市で「あなたごのみ」の働き方、暮らし方、楽しみ方を見つけてほしい、富士山のふもとで小さな実をつけるように、それぞれのスタイルに合った実（ご縁・成果など）をこの地で結んでほしいという願いが込められた、市の移住・定住応援企画です。

昨年度は、主に富士市在住のママたちが集まり、生活や働き方に関するセミナーなどの他、参加者同士の交流を目的としたお話し会を開催しました。右ページで移住してきた富士ママが思う「富士市の魅力的なところ」を一部ご紹介します。

今年度も「移住を検討する人、移住してきた人、生まれも育ちも富士の人」が楽しく交流できるようなイベントを随時開催します。
ぜひ気軽にご参加くださいね。

*Facebook「富士このみスタイル」で検索!



2019年3月に開催したワークショップ
富士市で私が暮らす、働くということ & ランチ付きお話し会



100均でもコンビニでも
駐車場がある!



水がおいしい

図書館の本が充実している



子育てのサポートが手厚い

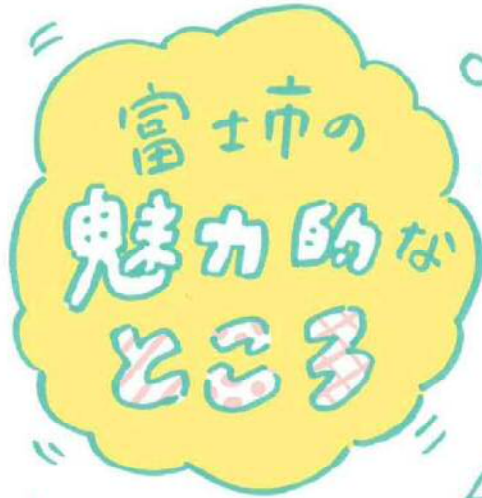
子連れで行ける
ごはん屋さんが多い



まちづくりセンターの講座が
いろいろあって楽しい



市役所など主要施設が
コンパクトに集まっている



親切な人が多い



車のマナーが良い



スーパーの魚売り場が
充実している



夏の富士山の
5~7合目のライトが楽しみ



東京まで1時間で
行ける

自然が身近



公園がたくさんある



今日はありがとうございました!

富士このみスタイル

チェックしてみてくださいね。



Produced by Fujimama 2019.7